

福津の今昔

～変わる風景 変わらない風景～

久しぶりに訪れてみると懐かしさを感じるふるさとの風景。以前、田畑だった場所や鉄道が通った道は住宅が建ち並び、街並みや景観は大きく変わってきました。今、当たり前^{たど}にそこにある風景の写真を見ながら、その歴史を少し辿ってみましょう。



◀現在の古町地区。鳥居が撤去された後に道路が拡張され、自動車の往来がより一層、円滑に行えるようになりました。



◀道路拡張工事のため、平成15年12月6日に鳥居が移設されました。長年親しんできた鳥居の移設に、近所の人はその作業の様子を見守っていました。この鳥居は現在、宮地嶽神社の階段の途中にあります。



◀昭和45年ごろの古町地区。宮地嶽神社参拝の最寄り駅だった福間駅前^{ふくま}の古町地区には、明治27年に奉納された宮地嶽神社の一の鳥居が建っていました。

明治43年にはこの近くに「馬鉄」、いわゆる馬車鉄道の停車場が置かれ、宮地嶽神社まで馬鉄に乗って参拝客は移動することができました。宮地嶽神社の一の鳥居は神社入り口のシンボルでした。移設したり、新築したりしていますが、昭和45年の写真の中に写っていて、現在でも営業を続けている店舗などもあります。昔と今の変化を感じながら、街を散策してみると新たな発見があるかもしれません。

発行



福津市

〒811-3293 福岡県福津市中央1-1-1

☎42-1111 (代表)

編集

まちづくり推進室

印刷

久野印刷株式会社

